

# 御槇小学校だより

校訓 **みがく まなぶ きたえる**  
教育目標 **心豊かで たくましく生きる児童の育成**



6月号

令和6年6月20日

6月の旧暦の月名は「水無月」です。漢字で書くと「水が無い」のように見えますが、実は「水無月」の「無」は「ない」ではなく「の」という意味だそうです。つまり、「水無月」は「水の月」という意味になります。田んぼの水を引く時期であることから、この漢字があてられるようになったとされます。表記通り、田んぼに水が満ちと張られ、青々と稲が成長していく時期でもあります。また、「水の月」である6月は梅雨の時期でもあり、じめじめうっとうしい季節として、私たち人間にはあまり歓迎されないこともありますが、子供たちが大切に育てているアサガオやヒマワリ、ミニトマトなど植物にとっては、ぐんぐん育つ恵みの季節となります。そんな植物の成長とともに、子供たちにとっても心身ともに大きく成長する季節となることを願っています。

## 7月の行事予定

日	曜日	行事等	日	曜日	行事等
3	水	委員会活動	15	月	海の日
4	木	体重測定 ALT来校	16	火	分団会
5	金	児童生徒を守り育てる日	17	水	クラブ活動
6	土	水泳合同練習会（岩松小）	18	木	給食最終日
10	水	みまきっこホームワーク～16日	19	金	終業式 大掃除 安全点検
11	木	ALT来校	22	月	宇和島市小学校水泳記録会（吉田ふれあいプール）※予備日26日（金）
12	金	家庭教育支援事業「子育て学習会」 教育懇談会 学期末懇談会	29	月	第2回学校運営協議会 19：00～

## 5/22～24 修学旅行 たくさんの思い出ができました！

6年生が津島町6校の小学校合同で、修学旅行に行ってきました。広島平和記念公園、吉野ヶ里遺跡やグリーンランド、アフリカンサファリなどでたくさんの思い出を作ることができました。友達と一緒にたくさん学び、たくさん遊び、たくさん笑いました。（たくさん食べました！）



## 6/6 夢団公演「あらしのよるに」鑑賞！

天敵同士のはずのヤギとオオカミが『ひみつのももだち』になり、幾多の困難を乗り越えて友情を育み、強く前向きに未来を信じて生きていく。』というストーリーでした。子供たちは、ハラハラドキドキしながら鑑賞しました。



代表で大芽君が感想を発表しました！

6/10

## 自転車点検 交通安全教室 命は一つ！

西村自転車店さんに、子供たちの自転車を点検していただきました。ハンドルのずれや、ブレーキなどを直していただきました。ありがとうございました。

宇和島警察署交通課、宇和島交通安全協会、清満駐在所の方を講師に、交通安全教室を実施しました。まず、交通事故防止ためのビデオを見ました。そして、運動場で横断歩道の渡り方や自転車の乗り方を教えていただきました。自転車点検の方法「ぶたはしゃべる」も教わりました。最後に白バイとパトカーに乗せていただきました。



6/10

## 源池公園にサギソウを植えました！

「津島の自然を守る会」の方の御指導の下、源池公園にサギソウを植えました。また、源池公園の植物・木についても詳しく教えていただきました。御植の豊かな自然に触れ、地域を大切にしたいという気持ちを強くしたようです。いろいろな準備や御指導、ありがとうございました。



6/12・13

## 大洲青少年交流の家活動 友達の輪が広がりました！

5年生が津島町6校の小学校合同で大洲青少年交流の家に行き、1泊2日の体験活動を行いました。梅雨入りしたにも関わらず、晴天に恵まれ、ウォークラリー、カヌー、キャンドルサービス等、予定通り活動することができました。班のメンバーとの親睦を深め、友達の輪を広げることができました。



### 日野のつぶやき！

誰にもよいところと欠点があります。では、相手のどちらを見ていることが多いですか？どちらかと言えば、欠点ばかりに目がいきがちだと答える人が少なくないと思います。もし欠点ばかり言われ続けたり、ダメ出しばかりされたりしたらどうでしょう。きっとやる気を失ったり、どうせやっても何か言われるのでやりたくないなど、後ろ向きな考えになったりすると思います。一方、自分のよいところを伝えてもらったら、どのような気持ちになるのでしょうか。誰もが嬉しくなるはずですよ。そして、励みになり、自信になります。この自信は、自分のよさを一層いかそうとしたり、苦手なことや無理だと思っていたことにも前向きに取り組もうとしたりすることにつながっていきます。このことが分かっているながら、これまでの教員生活では、子供の欠点を直そうと一生懸命になっていたように思います。（反省）

「美点凝視」という言葉があります。「相手の長所や徳性に意識的に目をむけること」を意味した言葉です。この「美点凝視」の習慣を身に付けていくことが、相手のよいところを見付けるために大切なことだと考えます。学校でも教師が子供のよいところを見付けるだけでなく、子供同士がよいところを見付け合い、認め合うことを大切にしていきたいと思っています。御植小学校の終わりの会では、友達のよいところを発表します。友達のよいところの発表を聞くのが、毎日の楽しみになっています。